

教科名	福祉	科目名	社会福祉基礎2年次【2単位】、3年次【2単位】	
授業形態	講義形式			
選んでほしい生徒	生活福祉系列を選択した人(2年次生、3年次生)			
科目の目標	社会福祉に関する基礎的な知識を学び、現代社会における社会福祉の意義や役割を理解するとともに、社会福祉の向上を図る態度を身に付ける。			
身に付けてほしい学力	<ol style="list-style-type: none"> 1 社会福祉に関する基礎的な知識を学習する。 2 人間の尊厳と自立支援の必要性や権利擁護の視点を理解する。 3 社会福祉に対する広い視野と福祉観を養い、社会福祉の向上を図る能力と積極的な態度を養う。 			
学習計画	単元・教材		単元・教材	
	2年次 【1学期】 ・社会福祉の理念と意義 ・社会福祉の歴史と社会福祉の課題 【2学期】 ・生活を支える社会福祉・社会保障制度 【3学期】 ・高齢者福祉		・社会福祉に関する基礎的な知識を学習し、利用者の権利や生活を支える主な社会制度について学習する。 ・日本の社会保障制度の仕組みや介護保険制度の基本的な仕組みや運用について学習する。 ・障害者や児童に関する制度を学習する。	
	3年次 【1学期】 ・障害者福祉とは 【2学期】 ・地域福祉の発展と地域の将来 ・多様な社会的支援制度 【3学期】 ・人間の尊厳と自立 ・人間関係とコミュニケーション		・私たちの生活を観察することやデータをもとに、生活支援の体系や社会保障の役割や意義、理念と範囲、社会保障の発展の歴史、制度全体の仕組み、現代社会における社会保障の位置づけと今後の課題について学習する。	
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	・社会福祉に関心を持ち、福祉社会に向けた課題に主体的に取り組むとともに、社会福祉に関する幅広い視野と福祉観や社会福祉の向上を図る実践的な態度を身に付けている。	・日常生活から派生する社会福祉に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的な知識と技術を基に、福祉に携わる者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。	・社会福祉に関する基礎的な技術を身に付け、福祉に関する諸活動に対応することを目指してその技術を適切に活用している。	・現代社会における社会構造の変容や特色について理解し、社会福祉に関する基礎的な知識を身に付けるとともに、社会福祉の意義や役割を理解している。
	上記の観点を踏まえ、定期考査、出席状況、授業態度、提出物、課題等を総合的に判断して評価を行う。			
学習のアドバイス	<ol style="list-style-type: none"> 1 授業に関する課題プリントや小テストが多くなっているが、福祉に関する基礎的な内容を学習することができる。 2 予習、復習をする時は、介護福祉用語辞典を活用するとよい。 			
教材費	新・介護福祉士養成講座1、2(各2,200円税別)、福祉辞典(2,600円税別)			
その他	介護福祉士国家試験の受験資格、介護員養成研修(初任者研修)修了認定に必要な科目です。			